

令和4年度入学 (令和3年度10月入学を含む) 大学院入試・英語試験についてのお知らせ

令和 2 年 12 月

大阪大学大学院情報科学研究科

※新型コロナウイルスの感染拡大状況によって、本お知らせの内容から変更することがあります。最新の情報は、本研究科ホームページにて適宜確認してください。

○ 情報基礎数学専攻

当専攻では、原則として英語試験を実施します(TOEIC、TOEFL は利用しません)。なお、英語特別プログラムの入試は実施しません。

○ 情報数理学専攻

当専攻では、入学試験に際して、英語筆記試験は実施せず、TOEIC 又は TOEFL の成績を利用します。

夏季に実施する博士前期課程の一般選抜、学部3年次を対象とする特別選抜、外国人留学生対象特別選抜については、令和元年7月以降に TOEIC 公開テスト又は TOEFL を受験した成績のみが有効です。過去に受験した人は受験日を確認してください。また、受験した経験がない人は、出願時又は入学試験初日までに間に合うようにできるだけ早く受験してください。

英語特別プログラムについても、TOEIC 又は TOEFL の成績を利用します。6月に実施する博士前期課程英語特別プログラムについては、令和元年5月以降に TOEIC 公開テスト又は TOEFL を受験した成績のみが有効です。過去に受験した人は受験日を確認してください。また、受験した経験がない人は、事前審査の際までに間に合うようできるだけ早く受験してください。

提出の際は、TOEIC の公式認定証(Official Score Certificate)あるいは TOEFL の受験者用控えスコアレポート(Test Taker Score Report 又は Examinee Score Report)が必要です。

TOEFL の受験者用控えスコアレポート(Test Taker Score Report 又は Examinee Score Report)は、オンライン上でのスコアレポートではなく、郵送で受験者の手元に届くスコアレポートが必要となりますので、ご注意ください。

なお、団体特別受験制度(TOEIC-IP、TOEFL-ITP テスト)、TOEIC Speaking & Writing Tests、TOEIC Speaking Test、及び TOEIC Bridge Test により受験した成績は認めません。

おって、博士前期課程外国人留学生対象特別選抜及び博士前期課程英語特別プログラムを受験する人で、例えば、英語を母語とする人、すべての授業が英語で行われている大学を卒業または卒業見込みの人について、TOEIC 又は TOEFL の成績提出を免除する場合があります。詳細な内容については、各自で必ずできるだけ早めに受入予定教員に直接お問い合わせください。

- コンピュータサイエンス専攻
- 情報システム工学専攻
- 情報ネットワーク学専攻
- マルチメディア工学専攻
- バイオ情報工学専攻

当専攻では、入学試験に際して、英語筆記試験は実施せず、TOEIC 等の成績を利用します。

夏季に実施する博士前期課程の一般選抜、学部3年次を対象とする特別選抜、及び外国人留学生対象特別選抜については、令和元年7月以降に TOEIC 公開テストを受験した成績のみが有効です。過去に受験した人は受験日を確認してください。また、受験した経験がない人は、出願時又は入学試験初日までに間に合うようにできるだけ早く受験してください。

なお、TOEIC の成績の提出が困難な場合は、令和元年7月以降の TOEFL の成績でも提出可能です。

英語特別プログラムについては、TOEIC 又は TOEFL の成績を利用します。6月に実施する博士前期課程英語特別プログラムについては、令和元年5月以降に TOEIC 公開テスト又は TOEFL を受験した成績のみが有効です。過去に受験した人は受験日を確認してください。また、受験した経験がない人は、事前審査の際までに間に合うようできるだけ早く受験してください。

提出の際は、TOEIC の公式認定証(Official Score Certificate)あるいは TOEFL の場合は受験者用控えスコアレポート(Test Taker Score Report 又は Examinee Score Report)が必要です。

TOEFL の受験者用控えスコアレポート(Test Taker Score Report 又は Examinee Score Report)は、オンライン上でのスコアレポートではなく、郵送で受験者の手元に届くスコアレポートが必要となりますので、ご注意ください。

なお、団体特別受験制度(TOEIC-IP、TOEFL-ITP テスト)、TOEIC Speaking & Writing Tests、TOEIC Speaking Test、及び TOEIC Bridge Test により受験した成績は認めません。

おって、博士前期課程外国人留学生対象特別選抜及び博士前期課程英語特別プログラムを受験する人で、例えば、英語を母語とする人、すべての授業が英語で行われている大学を卒業または卒業見込みの人について、TOEIC(TOEFL)の成績提出を免除する場合があります。詳細な内容については、各自で必ずできるだけ早めに受入予定教員に直接お問い合わせください。

【英語筆記試験を実施せず、TOEIC、TOEFL の成績を利用する専攻共通注意事項】

- 注意： 1. 成績提出は出願時あるいは入学試験初日(各試験室で試験監督者の指示により提出)とします。但し、出願時に提出した場合でも入学試験日の再提出を認めます。(博士前期課程英語特別プログラムについては事前審査の際に必要)
2. TOEFL iBT テストのスコアについては、Test Date スコアのみを出願スコアとして活用し、MyBest スコアは活用しません。
3. このお知らせに記載がない選抜の TOEIC 又は TOEFL 成績の取り扱いについては、当該学生募集要項で確認してください。

TOEIC とは、Test of English for International Communication の略で、英語によるコミュニケーション能力を幅広く評価する世界共通のテストであり、世界約 60 ヶ国で実施されています。開発・制作は、TOEFL と同様に ETS (Educational Testing Service) (<http://www.ets.org/>)が行っています。日本国内での試験については、(財)国際ビジネスコミュニケーション協会 IIBC (<http://www.toEIC.or.jp/>)が実施・運営しています。

TOEFL とは、Test of English as a Foreign Language の略で、英語を母国語としない外国人が、アメリカの大学・大学院などに入学して、授業についていけるだけの総合的な英語力、一般常識をもっているかどうかを判定するための英語試験です。開発・制作は、TOEIC 同様 ETS が行っています。日本国内での試験を実施運営しているのは、CIEE 日本代表部 (<http://www.cieej.or.jp/>)です。